2013 年度年次大会物理学会宇核連インフォーマルミーティング

2014/3/28

参加者（敬称略）：山口、本林、宮武、宇都宮、小沢、上坂、藤田、牧井、石山

1. 報告（敬称略）

★国立天文台（梶野（本林代理））

・ECT*ワークショップ　：　2014/9/8-12

最近 NAOJ, RIKEN は ECT*と協定を結び、ワークショップを提案しやすくなった

・INT 滞在型プログラム　：　2014/7/28-8/29 問合せ先、青木(NAOJ)

・ハワイ日米合同物理学会　：　[Explosive Nucleosynthesis in SNe and XRBs as Multi-Messenger]：半日の WS として認められた。世話人：梶野、Mumpower

JINA と UKAKUREN が協力

他に宇宙核として Invited Session, Mini Symposium 1, Mini Symposium 2 を提案

Invited Session: 西村、和南城、Zegers, Gryzwacz

（担当プログラム委員：青井、Surman）、

Mini Symposium の一つのキーノート：相良

認められたら、良い一般講演を集める（Mini Symposium を指定してもらう）

★希少 RI リング（上坂）

Raer-RI Ring(R3)が正式名称。磁石が並んで検出器を準備中、α線源でリング性能試験中。6 月に commissioning MT 予定。理研内ファンド(2 億円/5 年)。Sarah Naimi 氏着任（上坂研）。

理研―CAS (Chinese Academy of Science)との連携強化

★CRIB 報告（山口）

中尾太郎氏、JAEA に転出(201404)、新規 1 名 6 月に着任予定、客員教授；宇都宮氏

15O, 10Be 新規生成。2014 年から NP-PAC での公募再開（CRIB メンバーとの共同研究が必須）。実験提案は山口(CNS)まで。IBS-CNS, INFN-LNS SKKU（韓国）-CNS

シチリア島でワークショップを計画中（7/28-31?）。日程はまだ。

16N->12C+alpha、崩壊 event の検出に成功

★OMEG12 報告（宮武）

参加者 116 名、盛会であった。次回は 2015 年北京で。

文責：石山